



平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年8月8日

上場会社名 阿波製紙株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3896 URL <http://www.awapaper.co.jp>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三木 康弘
 問合せ先責任者(役職名) 取締役執行役員経営管理部長 (氏名) 吉井 康夫 (TEL)088-631-8101
 四半期報告書提出予定日 平成26年8月8日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|-------|-------|------|---|------|-------|--------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 27年3月期第1四半期 | 3,979 | 8.2 | 113 | — | 60 | △35.5 | △6 | — |
| 26年3月期第1四半期 | 3,676 | △14.6 | △40 | — | 94 | △68.9 | 86 | △48.9 |

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 51百万円(△82.1%) 26年3月期第1四半期 287百万円(△1.6%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-----------------|------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 27年3月期第1四半期 | △0.61 | — |
| 26年3月期第1四半期 | 8.48 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|-------------|--------|-------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 27年3月期第1四半期 | 17,499 | 6,159 | 27.9 |
| 26年3月期 | 17,391 | 6,134 | 27.7 |

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 4,887百万円 26年3月期 4,822百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 26年3月期 | — | — | — | 5.00 | 5.00 |
| 27年3月期 | — | — | — | — | — |
| 27年3月期(予想) | — | — | — | — | — |

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 平成27年3月期の配当予想につきましては、未定としております。

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|-----------|--------|-----|------|-------|------|-------|-------|-------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 8,100 | 6.6 | 250 | — | 150 | △32.2 | 50 | △74.5 | 4.92 |
| 通期 | 16,700 | 6.4 | 550 | 117.0 | 400 | △31.2 | 200 | △51.5 | 19.66 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無
- (注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---------------------|----------|-------------|----------|-------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 27年3月期1Q | 10,172,676株 | 26年3月期 | 10,172,676株 |
| ② 期末自己株式数 | 27年3月期1Q | 1,810株 | 26年3月期 | 1,810株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計) | 27年3月期1Q | 10,170,866株 | 26年3月期1Q | 10,170,866株 |

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 連結経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 連結財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 2 |
| 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 | 3 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 3 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 3 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 3 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |
| (セグメント情報等) | 8 |
| (重要な後発事象) | 8 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

①当第1四半期連結累計期間の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済政策や金融政策などを背景とした、企業収益の改善や設備投資の増加、個人消費の持ち直しの動きが見られるなど、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。しかしながら、消費増税前の駆け込み需要の反動や海外景気の下振れリスクなどから、先行きに不透明感の残る状況が続いております。

当社グループの関連市場である自動車部品業界は、消費増税前の駆け込み需要への受注残対応が販売を下支えしました。また海外では北米において需要が堅調であるものの、競争は激しさを増しております。世界の水ビジネス市場においては、新たな環境対応や高付加価値化への対応により引き続き競争が激しさを増しているものの、需要動向は底堅く推移いたしました。

当社グループは、このような状況において、主にアジア地域を中心に海外市場への拡販活動を推進するとともに新商品の市場展開・事業化に取り組んでまいりました。さらに、生産性の向上や業務の効率化などの取り組みにより原価低減を図り、収益の確保に努めてまいりました。

その結果、当社グループの当第1四半期連結累計期間の売上高は、3,979百万円(前年同四半期比303百万円増、8.2%増)となりました。利益面では、営業利益113百万円(前年同四半期は営業損失40百万円)、経常利益60百万円(前年同四半期比33百万円減、35.5%減)、四半期純損失6百万円(前年同四半期は四半期純利益86百万円)となりました。

当第1四半期連結累計期間の主要な品目別売上高の状況につきましては、次のとおりであります。

なお、当社グループは、機能材料の製造・販売を事業内容としており、単一の事業活動を行っておりますので、品目別に記載しております。

②品目別売上高の状況

[自動車関連資材]

当第1四半期連結累計期間の売上高は、2,535百万円(前年同四半期比12百万円増、0.5%増)となりました。

[水処理関連資材]

当第1四半期連結累計期間の売上高は、1,002百万円(前年同四半期比236百万円増、30.8%増)となりました。

[一般産業用資材]

当第1四半期連結累計期間の売上高は、441百万円(前年同四半期比54百万円増、14.1%増)となりました。

(2) 連結財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期末における資産総額は、17,499百万円となり、前連結会計年度末より107百万円増加しております。これは主に現金及び預金の減少321百万円があったものの、有形固定資産の増加193百万円、原材料及び貯蔵品の増加85百万円、繰延税金資産の増加62百万円、仕掛品の増加58百万円、受取手形及び売掛金の増加46百万円があったことによるものであります。

負債総額は11,340百万円となり、前連結会計年度末より83百万円増加しております。これは主に長期借入金の減少151百万円があったものの、支払手形及び買掛金の増加148百万円、1年内返済予定の長期借入金の増加99百万円があったことによるものであります。

また、少数株主持分を除く純資産につきましては、4,887百万円となり、前連結会計年度末より64百万円増加しております。これは主にその他の包括利益累計額の増加42百万円、利益剰余金の増加22百万円があったことによるものであります。

以上の結果、自己資本比率は27.9%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の連結業績予想につきましては、当第1四半期連結累計期間の業績及び事業動向の見通しを踏まえた結果、平成26年5月12日に公表いたしました平成27年3月期第2四半期累計期間及び通期連結業績予想を修正しております。修正の詳細につきましては、本日(平成26年8月8日)公表いたしました「平成27年3月期 第2四半期累計期間及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

なお、連結業績予想は現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
(会計方針の変更)

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更、割引率の決定方法を退職給付の見込支払日までの平均期間に近似した年数を反映した単一の割引率を使用する方法から退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第1四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間の期首の退職給付に係る負債が123百万円減少し、利益剰余金が79百万円増加しております。なお、当第1四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成26年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 1,562,028 | 1,240,779 |
| 受取手形及び売掛金 | 2,826,933 | 2,873,706 |
| 商品及び製品 | 906,170 | 898,011 |
| 仕掛品 | 681,004 | 739,284 |
| 原材料及び貯蔵品 | 652,243 | 738,230 |
| 繰延税金資産 | 112,465 | 175,419 |
| その他 | 95,742 | 118,226 |
| 貸倒引当金 | △72 | △77 |
| 流動資産合計 | 6,836,516 | 6,783,581 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 2,601,024 | 2,558,799 |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 1,196,773 | 1,131,963 |
| 土地 | 3,843,832 | 3,842,087 |
| リース資産(純額) | 203,873 | 191,798 |
| 建設仮勘定 | 1,728,180 | 2,041,341 |
| その他(純額) | 291,752 | 292,982 |
| 有形固定資産合計 | 9,865,436 | 10,058,973 |
| 無形固定資産 | | |
| 投資その他の資産 | 35,257 | 29,832 |
| 投資有価証券 | 264,801 | 288,609 |
| 繰延税金資産 | 258,567 | 209,847 |
| その他 | 131,592 | 129,289 |
| 貸倒引当金 | △1,000 | △1,000 |
| 投資その他の資産合計 | 653,961 | 626,747 |
| 固定資産合計 | 10,554,655 | 10,715,552 |
| 資産合計 | 17,391,171 | 17,499,134 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成26年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 2,988,726 | 3,137,472 |
| 短期借入金 | 1,186,984 | 1,159,748 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 954,993 | 1,054,448 |
| 未払法人税等 | 17,061 | 100,633 |
| 賞与引当金 | 207,359 | 123,799 |
| 設備関係支払手形 | 69,576 | 81,756 |
| その他 | 774,223 | 910,714 |
| 流動負債合計 | 6,198,925 | 6,568,573 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 3,372,475 | 3,221,183 |
| リース債務 | 163,669 | 151,255 |
| 再評価に係る繰延税金負債 | 776,455 | 776,455 |
| 環境対策引当金 | 14,312 | 14,312 |
| 退職給付に係る負債 | 709,594 | 586,735 |
| 資産除去債務 | 21,526 | 21,526 |
| 固定負債合計 | 5,058,034 | 4,771,468 |
| 負債合計 | 11,256,959 | 11,340,042 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,385,137 | 1,385,137 |
| 資本剰余金 | 1,375,899 | 1,375,899 |
| 利益剰余金 | 613,569 | 636,261 |
| 自己株式 | △521 | △521 |
| 株主資本合計 | 3,374,084 | 3,396,776 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 22,423 | 36,831 |
| 土地再評価差額金 | 1,401,176 | 1,401,176 |
| 為替換算調整勘定 | 34,953 | 61,012 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △10,204 | △8,504 |
| その他の包括利益累計額合計 | 1,448,347 | 1,490,516 |
| 少数株主持分 | 1,311,779 | 1,271,799 |
| 純資産合計 | 6,134,211 | 6,159,092 |
| 負債純資産合計 | 17,391,171 | 17,499,134 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日) |
|-------------------|---|---|
| 売上高 | 3,676,708 | 3,979,849 |
| 売上原価 | 3,184,861 | 3,325,619 |
| 売上総利益 | 491,846 | 654,230 |
| 販売費及び一般管理費 | 532,775 | 540,308 |
| 営業利益又は営業損失(△) | △40,928 | 113,922 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 2,468 | 2,422 |
| 受取配当金 | 2,802 | 3,097 |
| 為替差益 | 121,100 | — |
| その他 | 24,524 | 5,165 |
| 営業外収益合計 | 150,897 | 10,685 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 11,188 | 8,899 |
| 手形売却損 | 401 | 762 |
| 為替差損 | — | 49,705 |
| その他 | 4,091 | 4,432 |
| 営業外費用合計 | 15,681 | 63,799 |
| 経常利益 | 94,286 | 60,808 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 372 | — |
| 特別利益合計 | 372 | — |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | — | 923 |
| 特別損失合計 | — | 923 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 94,659 | 59,884 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 29,787 | 105,235 |
| 法人税等調整額 | △46,949 | △66,741 |
| 法人税等合計 | △17,162 | 38,493 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 111,821 | 21,391 |
| 少数株主利益 | 25,543 | 27,638 |
| 四半期純利益又は四半期純損失(△) | 86,277 | △6,247 |

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日) |
|-----------------|---|---|
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 111,821 | 21,391 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 1,924 | 14,408 |
| 為替換算調整勘定 | 173,817 | 13,992 |
| 退職給付に係る調整額 | — | 1,700 |
| その他の包括利益合計 | 175,742 | 30,101 |
| 四半期包括利益 | 287,563 | 51,492 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 123,300 | 35,921 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | 164,262 | 15,571 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、機能材料の製造・販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。